



## 県内全市町村で自然減が深刻に

人口減少が続く和歌山県。人口減少には自然増減と社会増減の2つの要素があります。自然増減は出生数から死亡数を引いて、社会増減は転入者数から転出者数を引いて求めます。今回は、和歌山県庁がまとめた今年4月1日時点の和歌山県内全自治体の推計人口と自然増減、それに社会増減のデータを読み解きます。

和歌山県内各自治体の推計人口と過去1年間の増減（今年4月1日現在）

	人口	人口増減	人口増減率	自然増減	社会増減
和歌山県計	861,070	▲11,289	-1.29%	▲9,346	▲1,943
和歌山市	339,431	▲3,219	-0.94%	▲3,066	▲153
海南市	44,212	▲660	-1.47%	▲506	▲154
橋本市	56,652	▲845	-1.47%	▲592	▲253
有田市	23,727	▲498	-2.06%	▲295	▲203
御坊市	21,245	▲360	-1.67%	▲210	▲150
田辺市	63,426	▲1,120	-1.74%	▲798	▲322
新宮市	24,310	▲513	-2.07%	▲377	▲136
紀の川市	55,696	▲586	-1.04%	▲570	▲16
岩出市	53,544	▲211	-0.39%	▲240	▲29
紀美野町	7,135	▲200	-2.73%	▲139	▲61
かつらぎ町	14,499	▲254	-1.72%	▲190	▲64
九度山町	3,336	▲138	-3.97%	▲95	▲43
高野町	2,609	▲36	-1.36%	▲50	▲14
湯浅町	9,886	▲196	-1.94%	▲149	▲47
広川町	6,153	▲115	-1.83%	▲73	▲42
有田川町	23,632	▲298	-1.25%	▲222	▲76
美浜町	6,002	▲135	-2.20%	▲133	▲2
日高町	7,646	▲48	-0.62%	▲54	▲6
由良町	4,607	▲161	-3.38%	▲99	▲62
印南町	7,025	▲153	-2.13%	▲102	▲51
みなべ町	10,672	▲203	-1.87%	▲127	▲76
日高川町	8,181	▲174	-2.08%	▲153	▲21
白浜町	18,595	▲328	-1.73%	▲345	▲17
上富田町	15,293	▲25	0.16%	▲62	▲87
すさみ町	3,175	▲106	-3.23%	▲86	▲20
那智勝浦町	12,639	▲177	-1.38%	▲205	▲28
太地町	2,537	▲46	-1.78%	▲49	▲3
古座川町	2,090	▲80	-3.69%	▲69	▲11
北山村	344	▲4	-1.15%	▲6	▲2
串本町	12,771	▲450	-3.40%	▲284	▲166

出典：和歌山県調査統計課 <https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/020300/suikei/index.html>  
人口増減・人口増減率・自然増減・社会増減は2025年4月1日から1年間の合計。

**全自治体で減少に**  
右表は今年4月1日時点の県内各自治体の推計人口と、直近1年間の人口増減の実数と率を示したものです。これまで和歌山県全体では人口減少が続いていたものの、一部の自治体では人口増加もみられていました。しかし直近の1年間で人口が増加しているのは上富田町のみで、他の自治体はすべて減少となつています。減少数が多い自治体は和歌山市、田辺市、橋本市、海南市、紀の川市の順となつており、そもそも人口が多い自治体が多いです。人口の減少率で見ると高い順に九度山町、古

座川町、串本町、由良町、すさみ町となり、元の人口が比較的少ない自治体で率が高い傾向がみられます。全県では1万1千人あまり、率にして1.29%のマイナスとなつており、ここ数年にわたつて年間1万人程度の減少が続いていいます。なお、全県の人口減少率を上回った市町村は23自治体となつており、人口減が深刻となつている自治体が極めて多いことがうかがえます。

**全自治体で自然増減**  
出生数と死亡数の差で求められる自然増減は全県で9千人あまりのマイナス。人口増となつた上富田町を含め、県内全自治体で自然増となつています。自然増減が多い順にみると和歌山市、田辺市、橋本市、紀の川市、海南市と順位こそ違えど、全体の人口増減と同じ自治体上位5位になりました。一方、自然減少数が少ない順にみると北山村、太地町、高野町、日高町、上富田町と人口が少ない自治体のほか、人口減少が緩やかな自治体もみられます。一方、近年まで人口増加が続いていた岩出市で200人を超える自然増となつており、自然増がピークを超えた可能性が考えられます。

**複数自治体で社会増**  
転入から転出の差で求められる社会増減は全県で1900人あまりのマイナス。このうち転入超過の社会増の自治体は8自治体あります。社会増が最も多いのは上富田町。次いで岩出市、那智勝浦町と続きます。東日本大震災以降、紀中では日高町、紀南では上富田町と、津波被害の心配が少ないエリアで転入による人口増加がみられています。この傾向はいまも続いているようです。また、年ごとのばらつきはありますが、ここ数年、転入が比較的多くなつている自治体が複数みられ、行政施策

**人口減少を見据えて**  
世代別で最も人口が多い団塊世代がまもなく80代に差し掛かるなか、もうしばらくの間は人口減少の流れが続くものとみられます。人口減少を前提とした行政施策やまちづくりの展開のほか、住民組織などの抜本的な見直しなども必要になってくるものと思われま

### 「私らしい」と「仕事」を両立する未来へ。 わかやま発、新キャリア革命。

「アウェイ育児」から、地域に愛されるプロフェッショナルへ。  
——子どもが1歳、頼れる人のいない街で始めた「私のキャリア戦略」

前回、私たちは個人のモヤモヤを地域を支える力に変える「成長の階段」についてお伝えしました。今回は、その階段を一段ずつ上り、現在は「次の誰かの背中を押すロールモデル」として活躍する2人の女性をご紹介します。ママ講師トレーナーの細田裕子さんと小西陽子さん。今でこそ地域でスモールビジネスを確立し、行政や企業からも頼られるプロですが、そのスタートは「アウェイ育児」の真っ只中にありました。和歌山県外から移り住み、身近に頼れる親戚もいない孤独感。子どもがまだ1歳という時期に、彼女たちは「ホッピング」と出会いました。「何か始めたいけれど、私に何が出来るだろう」。そんな不安を抱えながら、まずはママ講師コミュニティという「繋がり」の場へ一歩を踏み出したのです。そんな2人が、自分の専門スキルとして選択した手段が「音楽」でした。細田さんはシニア向けのピアノ教室、小西さんは未就園児対象のリトミック教室と音楽をフックにしながら、孤独になりがちな親子や地域の人々のための「新たなコミュニティ」を次々と創り出していったのです。さらに、人々の豊かな育ちや暮らしに伴走するため、音楽の枠を超えて心理学や子どもの発達についても学びを深め、専門性を多岐にわたってアップデートさせていきました。彼女たちの原動力は、ビジネスもボランティアも「全力で駆け抜ける」その

和歌山市を拠点に、「母親たちの多様性を認め合い「自分らしく生き生きと」社会参画できる地域づくり」をめざすNPO法人ホッピング。活動の現場から「いま」をお届けします。

姿勢にあります。子どもの成長や家族のライフステージの変化に応じて、時にはアクセルを強く踏み、時にはブレーキをかけながら、自分の働き方を賢くコントロールしているのです。これは、かつて世間から「趣味の延長」と片付けられがちだった主婦の活動が、立派な「キャリア戦略」へと昇華した姿にほかなりません。特別なカリスマではなく、孤独な子育てからスタートして、地方での自己実現を果たした身近な先輩。彼女たちが今、トレーナーとして次の世代に伴走する側へと回っています。「アウェイ」だったこの和歌山を、自分の力で「大好きなホーム」に変えていく。そんな女性たちのしなやかな挑戦が、これからの和歌山の未来をもっと明るくおもしろく変えていくと確信しています。（貫名茜）※ 次回は8月中旬掲載予定です



NPO 法人ホッピング  
〒640-8020  
和歌山市北橋屋町7本町プラント 2F (本町公園内)  
<https://hoppingmama.com/>

### 和歌山市 NPO・ボランティア推進協議会だより

#### なるこみふくろう家庭菜園教室

日程 6月18日(木) 15:00～  
場所 なるこみ2階 (和歌山市鳴神・宇都宮病院内)  
対象 有機栽培と家庭菜園に関心がある人  
参加費 500円(資料代)  
主催・問い合わせ 農業公園ふくろう(担当:西野さん)  
080-3850-7220 [agri.agriculture.2022@gmail.com](mailto:agri.agriculture.2022@gmail.com)

#### サマー遊 ing2026 寄席

和歌山県立図書館メディアアートホールで開催する寄席。わかやま楽落会のこども落語家による落語が楽しめます。字幕付きこども落語もあります。  
日程 7月26日(木) 13:30～15:00  
場所 メディア・アート・ホール (和歌山市西高松・県立図書館2階)  
出演者 にこにこ亭あつぱ、ロボット亭キック、枝元雅子、Jeen&シャーマー  
定員 100名  
参加費 無料  
主催・問い合わせ わかやま楽落会  
090-9864-1344 [katoku0716@outlook.jp](mailto:katoku0716@outlook.jp)

このコーナーでは、和歌山市地域フロンティアセンター(フォルテワジマ6階)利用登録団体有志で構成する「和歌山市 NPO・ボランティア推進協議会」加盟団体から提供されたイベント情報を不定期にお届けしています。協議会への登録は無料。和歌山市内の NPO・ボランティア活動を活性化するための様々な取り組みを行っています。

和歌山市 NPO・ボランティア推進協議会

検索